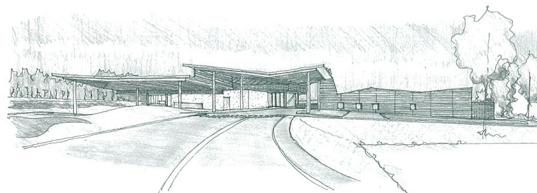
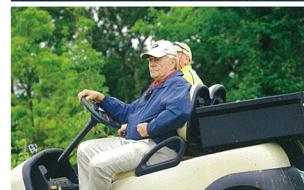


大自然を生かしたパノラマビュー

今回ジャック・ニクラス氏自らコース設計を申し出た理由は、その地形にあったといいます。もともと存在した水源を利用し、樹木を生かすることで、ニクラス氏のイマジネーションは一気に広がったそう。そしてミスに対してナマルティを譲るのではなく、あえてカバーのチャースを与えることに重きを置きました。

写真は造成中に観察をするニクラス氏。クラブハウスも自然と調和した外観に。



Column

新設「東京クラシッククラブ」 2016年春、オープン!

全18ホール、7220ヤードの本格的チャンピオンコース。馬主クラブ、貸農園、スマーキャンプ場や陶芸教室も併設される。最終クラブメンバーはニクラス氏を含めて601人を予定。都心からクルマで約60分という好アクセスです。



DATA

現在、株主1次募集中。
個別説明会開催中。
千葉県千葉市若葉区和泉町237番3
☎03-6804-1606(東京クラシッククラブ事務局)
www.tokyo-classic.jp



No Golf No Life —②

時代とともに進化する おなじみゴールデンベア

ニクラス氏の左胸に輝くご存続、自身のブランド「ゴールデンベア」のロゴ。トーナメントではハイパフォーマンスを求めるため、動きやすい生地のウエアがお気に入りなのだそうです。左の写真は、コーディネートの腕前のある氏によるゴールデンベアの新作。ベスト9900円、シャツ9900円、パンツ9900円／すべてゴールデンベア、ハットはスタイリスト私物。



No Golf No Life

Special Interview

Jack Nicklaus

これが日本で最後のゴルフ場 づくりになると思います

ゴルフ場にはゴルフクラブとカントリークラブがあります。前者はミュニアフィールドヴィレッジGCのようにゴルフだけを楽しむどころで、後者はゴルフ場のほかに乗馬クラブやテニスコートといった各種アメニティを備え、ハイキングコース、サイクリングロードなどといったウエルnessも充実しています。世界的にカントリークラブは数多く存在していますが、日本でも圧倒的にゴルフクラブが多いようです。それだけに今回、私が設計を手がけたカントリークラブとして東京クラシッククラブは大変意義のあるコースだと思うのです。

単に個人がゴルフを楽しむよりも、家族がそれぞれに興味あることを同じ場所で行うことがいかに大切か——。私が海外でカントリークラブを設計する時は、いつもそのことを念頭に置いていました。今回も乗馬など馬との触れ合いを楽しむことができたり、無農薬野菜を農園で育てたりできるようにしました。さらには、敷地内にある森を散策することで、自然との調和を感じることができます。

ゴルフ場も自然を生かしたデザイン

置くかによって難易度が変わります。戦略性を重視しているだけに、シングルクラスのゴルファーにもその挑戦意欲をかき立てるでしょう。まさに日本で私が設計する最後のゴルフ場にふさわしいコースだと信じます。

私はアーノルド・バーマーという50年来的のライバルがいます。何度も悔しい思いをさせられましたが、ゲームが終われば、握手をして一緒にクラブハウスで食事をする仲でもあります。それこそともにクラブライフを楽しんでいました。皆さんにもそんな間関係を築いていただければ幸いです。

置くかによって難易度が変わります。戦略性を重視しているだけに、シングルクラスのゴルファーにもその挑戦意欲をかき立てるでしょう。まさに日本で私が設計する最後のゴルフ場にふさわしいコースだと信じます。

(Profile)

Occupation | プロゴルファー、ゴルフ場設計家

Name | ジャック・ニクラス(75歳)

長きに渡ってゴルフ界の帝王に君臨し、史上最多のメジャー18勝を誇る、ミツバチ73勝は歴史位。80年の全米オープンでは青木功と死闘を演じた末に勝利した。世界各地に設計を手がけたゴルフ場多数。ゴールデンベアの愛称で親しまれている。

